



21

毎日楽しく登校できる学校

今回は、中里小学校をご紹介します。

中里小学校

中里小学校は、石巻の玄関口であるJR石巻駅から、北西に位置する中里地区住宅街のほぼ中心地にあります。学校の東隣りには、C58型蒸気機関車が保存されていることで知られている北上公園、北側には旧北上川があり、住宅街にありながら四季折々の季節感を感じ取ることのできる学校です。

現在の児童数は、38人（平成20年2月1日現在）14学級ですが、ピーク時は、700人を超えるほどのマンモス校でした。

中里小学校では、「子ども達が楽しく学校に通える環境」をテーマに、「3つ（勉強・あいさつ・元気）のいっばい運動」を展開しています。学習面では全学年を対象とした校内研究の実施や、学年に応じた家庭学習の手引きの作成、生活面では元気にあいさつすることや遊ぶことなどを通して、道徳心や体力の向上を図っています。



▲茶道教室

この取り組みにより、子ども達は知・徳・体の調和



▲カヌー体験

がとれ一人ひとりが笑顔で生き生きとしています。折、校長室に遊びに来てくれる児童もいます。

ほかに、専門的な知識を持った社会人に協力をもらい、茶道教室、鮭（稚魚）の放流やカヌー体験なども毎年行っています。中でも茶道教室は高学年を対象に行われ、おいしいお茶をいただきながら「思いやりの心」や「感謝の心」といった、日本古来の「和の心」をはぐくみ礼儀作法などを学ぶもので、子ども達にとってもたいへん有意義で貴重な体験となっています。

このような中里小学校ならではの特色ある取り組みのおかげで、中小子ども達は毎日楽しく登校でき、校長室からも、子ども達と校長先生の楽しそうな笑い声が聞こえています。

にぎやか家族 29

鮎川浜湊川



写真左から運くん、桃華ちゃん、聖也くん

古内 桃華ちゃん (10歳)

《将来の夢》

美容師

蓮くん (8歳)

科学者

聖也くん (6歳)

警官 (白バイ)

両親から

きょうだい仲良く、明るく、素直に育って欲しいですね。みんな、夢に向かって頑張れ！
まずは、みんなが入っているサッカースポ少を頑張ろう!!

今月の表紙から

イチゴは生食しても、ジャムなどに加工しても、美味しい野菜？です。栄養的にも、食物繊維、ビタミンC、ポリフェノール、キシリトールなどが豊富に含まれています。美肌・ストレス低減・虫歯予防・抗酸化作用などさまざまな効能があります。

石巻地域は、県南の次にイチゴ栽培が盛んで、今回は、河南地区須江の桑島和春さんのイチゴ畑に行きました。

桑島さんのところでは、「紅ほっぺ」というイチゴと二種類のイチゴを栽培しています。ハウス栽培のイチゴはハウス内にミツバチの巣を置き、受粉させるので、農薬をあまり使わず、とても安全な食べ物です。

「紅ほっぺ」は、メジャーな品種ですが、もう一つは、宮城県が独自に開発した新しい品種です。県のホームページによれば、「大粒の果実とさわやかな甘さが特徴。糖度と酸度のバランスが良く、すっきりとした甘さには、



桑島和春さん

大粒の果実にもかかわらず、ついつい、もういっこ食べてしまふ魅力があります。」「だそうです。

採れたてを試食させてもらいましたが、太陽の光と土の栄養分をたっぷり含んだ、もういっこは甘さとすっぱさが、絶妙で、本当に何個でも食べられそうです。

11月末から収穫が始まり、6月中旬まで両品種合わせて1日150〜80箱ほど出荷するそうです。



サークル仲間

なかま 29

不幸な動物をなくしたい

特定非営利活動法人アニマルクラブ石巻

今回は、「動物を助ける努力をするあなたに協力するボランティア」アニマルクラブ石巻を紹介します。

アニマルクラブ石巻は、約30年前、代表の阿部智子さんが、高校生のとき捨て犬や野良猫の姿に胸を痛め、やるせない思いと社会への提言を新聞に投稿し、それを読んだ同じ願いを持つ人たちと共に始めた活動がもととなつています。現在は、特定非営利活動法人として認証され、30人ほどが「自分のできる範囲内」で活動しています。



毎週土曜日に地元新聞に「ペット情報」を掲載しているのですが、知っている方も多くいます。「のペット情報の多くの紙面を占めているのは、里親の募集です。アニマルクラブ石巻には多くの市民から相談が寄せられ、常に里

親を待っている犬や猫がいます。ほとんどは、不幸な生い立ちを持った動物たちです。それでも保護された動物は、幸せなほうです。

平成17年度に宮城県で処分された犬と猫は9,698匹で、その約7割は猫で、猫のうち8割は子猫です。つまり5,000匹以上の子猫が、生まれるとすぐに処分されています。

こうした不幸な事態を防ぐためには、捨られる運命を持つ生まれくる猫を少なくすることが一番です。それには去勢と不妊手術が有効です。しかし、こうした処置は高額なため、なかなか普及しないのが実情です。

そのため、アニマルクラブ石巻では、獣医師の協力をもらい、4月から毎週火曜日に、猫の去勢と不妊手術を、伝染病の検査、ワクチン接種とセットにして、雌15,000円、雄11,500円と通常の約半額で実施する予定です。(※3月から手術とワクチンの受け付けを開始し、希望者は留守電、FAX、Eメールで連絡してほしいです)

また、アニマルクラブ石巻では常に里親とボランティアを募集しています。こちらも希望する方はお問い合わせください。

お問い合わせ先 ☎ FAX 23-2680
(常駐留守番電話への対応になります)
ホームページ <http://a-cs.jp/>
Eメール dogmiki2004@yahoo.co.jp

長寿のひけつ

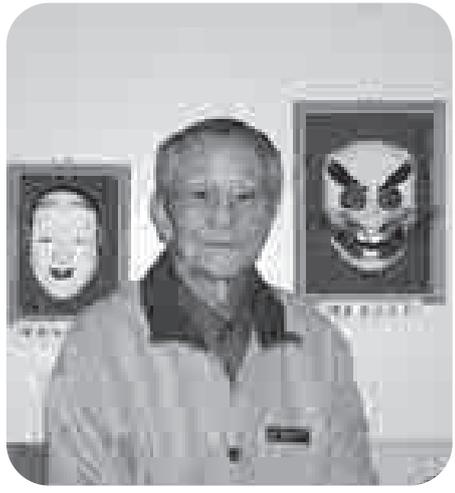


25

健康であることがなにより!

松川 秀一さん(河北地区辻堂)81歳

今回は、面作りを楽しんでいる松川秀一さんをご紹介します。



います。

「家族の協力があるからこそ、自分の好きなことができる。また、年を重ねることに友達が増えていくのがなにより嬉しい」と話す松川さん。

体を動かすことも好きで、毎日、ゲートボールを楽しんでいるようです。

平成9年1月、長年望んでいた「面」の材料である桐の木を手に入れ、自己流で獅子頭を彫ったのが手始めでした。面を彫り始めて10年になり、今では大・小合わせ、100以上の作品を彫り上げています。道具は、孫たちが小学校で使っていた彫刻刀を使いやすいように改良して使っています。材料となる桐の木は、知人の方の好意で、譲り受けて